

## 団体交渉で大学側が選考による無期転換実施を表明 希望者全員無期転換と4月1日実施をめざします

公務公共一般労組は宮崎大学支部をつくり、宮大教組と連携して、5年務めた非正規職員を雇い止めせず、労働契約法に基づく無期転換（期限の定めのない労働契約に転換）を行うよう要求し、団体交渉を継続しています。

第4回団体交渉は1月17日に行いましたが、大学側は前回回答の「試験による正規職員登用及び無期転換実施」を説明不足だったとして、「無期転換については選考とする」と回答しました。また、「3年雇い止め」の期限を延長する要求については「検討にもう少し時間がほしい」と答えました。

この交渉により宮崎大学における無期転換制度導入はもう一步のところまで来ました。非正規職員の皆さんの声が大学側方針を変更する力になっています。引き続き交渉で一緒に大学側に要求し、「無期転換の今年4月1日実施」を実現し、「3年ないし5年雇い止めルール」を撤廃しましょう。

### 「希望者全員無期転換」「3年雇い止めルール廃止」 をめざす話を聞いてください

大学側との交渉によって、①労働条件が質的に改善される正規職員は登用試験を行う、②無期転換については、応募する非正規職員について選考（これまでの勤務実態や健康面など）を行う、③無期転換実施の規模及び実施時期については、引き続き交渉する、④「3年雇い止めの延長」についても、引き続き交渉する、ことになりました。1年前に交渉した時点で大学側は「財源問題から無期転換実施は難しい」旨の回答をしていましたから、大きな前進です。

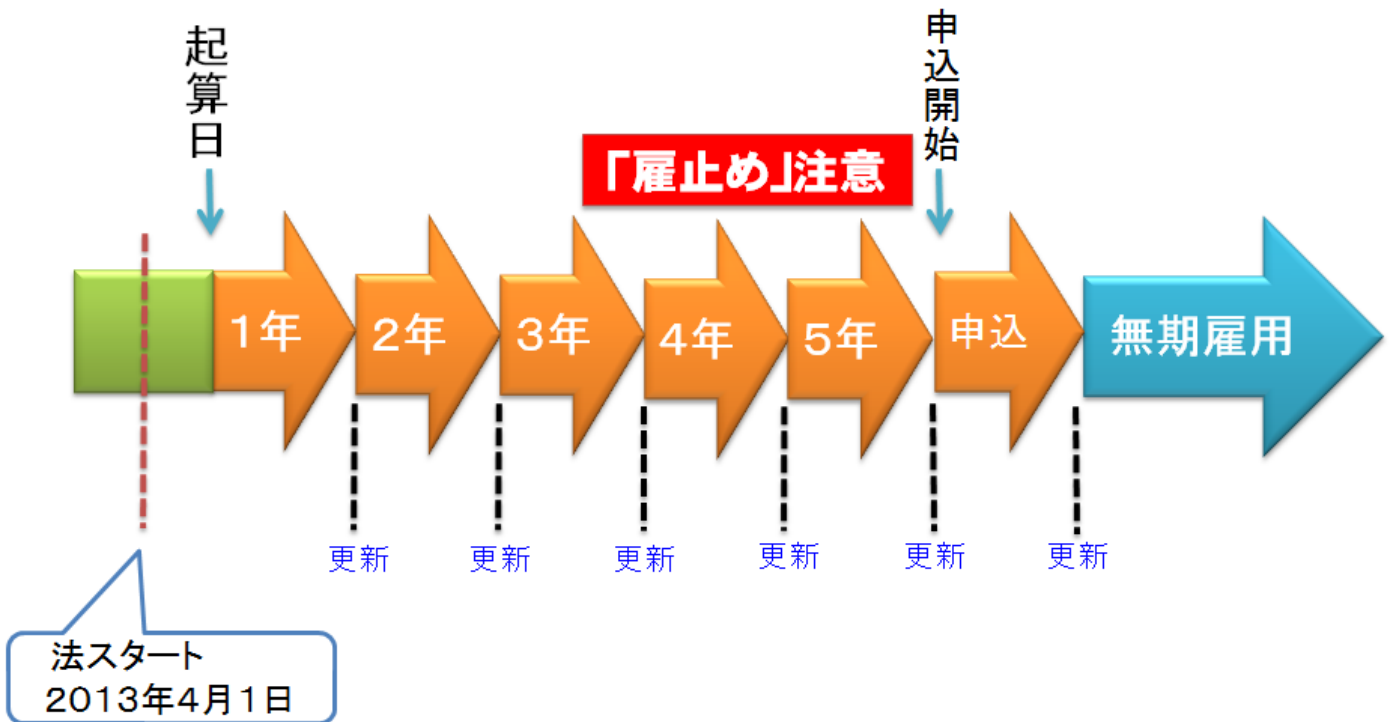
多くの職員が要求すれば、「希望者全員の無期転換」や「3年ないし5年の雇い止めルール撤廃」が実現できます。まず、無期転換及び「雇い止めルール」の問題点やその改善についての実現性などに関する話を聞いてください。

### 次回「非正規職員懇談会」

2020年2月28日（金）12時15分～12時50分

場所：宮大教職員組合書記局（場所は変更になることがあります。）  
どなたでも参加できます。弁当の準備の都合から上記にTELを。

# 無期雇用転換のしくみ



## 公務公共一般労働組合宮崎大学支部では 非正規職員の懇談会を行っています

公務公共一般労働組合の宮崎大学支部では、非正規職員の雇用継続について「3年ないし5年雇い止めルール」をやめるよう、大学側と交渉し、一步前進の回答を引き出しています。その交渉内容と、希望者全員無期転換することをめざした取り組みについて、昼食を食べながら説明します。

弁当を用意しますので、筆記用具だけご持参ください

(準備の都合上、事前にご連絡をお願いします。当日でも可)



次回の日時: **2月28日 (金)**

**12:15~12:50**

場所: 宮大教職員組合書記局 (場所は変更になる場合があります)

連絡先

宮崎県労連 (0120-378-060)

(携帯: 080-4690-9477)

または、宮崎大学教職員組合書記局

**お気軽にご参加ください**